市民意見聴取での意見

担当部会	いま・未来・ すべきこと	分野	テーマ	意見内容
	いま	安心·安全	18. 協働・地域コミュニティ	みんなが繋がりあっているところ(いいところ)
				自治会活動において、ボランティアがキーワード、他人のためにするだけでなく、自分のためにしている。
				自治会活動そのものも担い手が少ない、転換期がきている。
				春まつり・秋まつりの成功例を聞いた。
	未来	安心・安全		日本一安心安全恋しくて住みたくなるまち
				日本一自由時間のあるまち
			18. 協働・地域コミュニティ	日本一おせっかいな人が多いまち(困りごとを解決する)
				日本一帰りたくなるまち
				日本一市長選投票率の高いまち(80%)
				日本一移住者の多いまち
			19. 行政運営	日本一あったかいITDX利用が進むまち
	すべきこと	安心·安全	15. 防災·危機管理	回覧板や避難所に関する情報をデジタルで共有
				防災:老朽化した橋の点検・公表、地域に根差した防災体制の確立、ハザードマップ作製
			17. 防犯·消費者保護·交通安全	「いちのいち」の導入など、回覧板、安否確認にももっとデジタルが使える
				美化・安全:ごみ捨て防止の条例をつくる。超大型車の通行を制限。
			18. 協働・地域コミュニティ	〇学校の清掃活動を増やすことで、地域の方と仲良くなる ・学校生徒と地域住民が、道具を使用して季節に1回ずつ通学路・校内を清掃する
				温故知新の考え方のもと、世代を超えて互いを尊重し合う
				回覧板や避難所に関する情報をデジタルで共有
				挨拶のため、笑顔でご近所の顔を知る
				コミュニティを維持する
				Uターン施策を強化し、婚活イベントを開催する
				市政に関心をもつための愛着づくりや、行政と市民のつながりづくりを行う
				市民のチカラを活かす仕組みづくりを行う
				普段の清掃活動をイベントにする。こどもも入れて5つぐらいのコースに分け、おみやげをつけて楽しくできるように。
				盆踊り おまつり的なことはどんどんやりましょう
				「いちのいち」の導入など、回覧板、安否確認にももっとデジタルが使える
				自治会の活動をされる方がメリットを感じられるように。
				負担を感じさせないように 最初の一歩を踏み出せるように。
				町会の中でも役員をする人がいない 私たちが輪をつくっていきたい。
				自治会のデジタル化を進めて役員の仕事を減らす、組織を見直す、事業を減らす、分担していく。
				各地域でまつりをして、他のまちから(他市町村からも)来てもらいたい
				市広報によるSNS利用
				公共の施設ができて欲しい(さらに良くするために)
				赤峰のグラウンドのような大きな市民グランドがほしい。(さらに良くするために)
				駄菓子屋とか、古いけど良いお店がどんどんなくなってきているから、駄菓子屋とか、簡単に行けて買い物ができる場所を増やしてほしい。あと遊ぶと ころも公園しかなくて面白くないから、子供が遊べる施設を作ってほしい。(さらに良くするために)
				市役所:組織をシンプルに、営業意識を育てる